

世界の運転中原子力発電所の運転期間別基数 (2024年1月1日現在)

2024年4月
(一社) 日本原子力産業協会

国・地域	0~10年	10~20年	20~30年	30~40年	40~50年	50~60年	合計	世界比率
米国	2		1	37	37	16	93	21.5%
フランス			5	29	22		56	12.9%
中国	38	9	8				55	12.7%
日本		4	8	17	4		33	7.6%
ロシア	9	3	1	11	8	2	34	7.9%
韓国	4	5	9	6	1		25	5.8%
カナダ				11	6	2	19	4.4%
ウクライナ		2	1	9	3		15	3.5%
インド	3	6	5	5	1	3	23	5.3%
スペイン				6	1		7	1.6%
スウェーデン				2	4		6	1.4%
英国			1	8			9	2.1%
フィンランド	1				4		5	1.2%
チェコ		2		4			6	1.4%
UAE	3						3	0.7%
ベルギー				2	3		5	1.2%
パキスタン	4	1	1				6	1.4%
スイス				1	1	2	4	0.9%
ベラルーシ	2						2	0.5%
ブルガリア				2			2	0.5%
ハンガリー				3	1		4	0.9%
スロバキア			2	2			4	0.9%
ブラジル			1	1			2	0.5%
台湾				2			2	0.5%
南アフリカ				2			2	0.5%
アルゼンチン	1			1	1		3	0.7%
メキシコ			1	1			2	0.5%
ルーマニア		1	1				2	0.5%
イラン		1					1	0.2%
スロベニア					1		1	0.2%
オランダ						1	1	0.2%
アルメニア					1		1	0.2%
計	67	34	45	162	99	26	433	100.0%
比率	15.5%	7.9%	10.4%	37.4%	22.9%	6.0%	100.0%	
運転年数	0~10年	10~20年	20~30年	30~40年	40~50年	50~60年	合計	

(注) 「原産協会・世界の原子力発電開発の動向 2024」、IAEA・PRIS、WNA “Information Library”などを参考に作成

- ・国名は運転中原子力発電所の設備容量の順に並んでいる。
- ・運転期間は、営業運転開始から2024年1月1日迄の期間。
- ・表中の運転期間について、例えば「10~20年」は10年以上20年未満を意味する。
- ・上表は、過去10年スパン毎の営業運転開始基数を示しているとも言える。但し、運転期間が長くなるにつれ、一部の原子炉が途中で閉鎖しているため、基数は少なくなっている。